



桃山学院大学  
St. Andrew's University

2023年3月1日

報道関係各社 御中

「地方創生」大学生が現場で体験  
青年海外協力協会 (JOCA) 南部と連携し、  
桃山学院大学生がフィールドワーク

【3/2(木)9:00~17:00、3/3(金)9:00~12:00】

《 鳥取県西伯郡南部町 》

【本件ポイント】

- ◎桃山学院大学社会学部社会学科では、春期休暇中に現場でのフィールドワークを中心とした科目を開講しています。
- ◎今年度より、青年海外協力協会 (JOCA) 南部のご協力により、鳥取県西伯郡南部町での地方創生に関する実践的な取り組みに社会学科の学生が参加しています。
- ◎現地では、2/27(月)から3/3(金)の日程で、JOCA 南部が法勝寺温泉を中心に行っている、独居高齢者への配食支援や障がいのある方や子どもへの支援、学童保育などの取り組みに参加します。
- ◎現地研修の最終日には、4日間にわたる取り組みを通じた報告会を行います。
- ◎教員や学生、関係者へのインタビュー等の個別対応が可能です。



(フィールドワークの様子※イメージ)

**【詳細】**

桃山学院大学（大阪府和泉市、学長：中野瑞彦 2022年5月1日時点：学生数6,727人）社会学部社会学科では、4年間の学びを通じて「常識を疑う思考力と枠に捉われない発想力を身に付け、これからの社会で必要とされる、社会の課題を発見・解決できる人」を養成しています。

2022年度の春期休暇中に開講している科目「社会学特講－フィールドワーク入門」では、鳥取県西伯郡南部町に拠点を置く青年海外協力協会（以下、「JOCA」という）南部による地方創生の取り組みに参加し、地方が抱える様々な社会課題やそこで活動を行っているJOCAの取り組みについて、実践的に学んでいます。

独居の高齢者や障がいのある方に対する見守り、地域内にJOCAが設置したコミュニティ（温泉施設）における障がいのある子どもたちへの支援、および子ども食堂などの取り組みなどを通して、地域の抱える社会課題を現場で見つめます。

なお、現地研修最終日の3/3(金)には、活動を通じた報告会を実施する予定です。

**【授業に関する詳細】**

科目名：社会学特講－フィールドワーク入門

対象学生：1、2年次生（10名）

日程：2/27(月) AM：大阪から南部町へ移動 / PM：南部町内の視察、ふりかえり  
2/28(火) 終日：JOCA 南部の取り組みに関するフィールドワーク、ふりかえり  
3/1(水) 終日：JOCA 南部の取り組みに関するフィールドワーク、ふりかえり  
3/2(木) 終日：JOCA 南部の取り組みに関するフィールドワーク、ふりかえり  
3/3(金) AM：報告会 / PM：大阪へ向けて移動

連携先：青年海外協力協会(JOCA)南部

現地活動場所：鳥取県西伯郡南部町内

以上

---

【本件に関する問合せ】 〒594-1198 大阪府和泉市まなび野1-1 学校法人桃山学院 経営企画課 広報室

TEL 0725-92-7026 FAX 0725-54-3203 /E-mail [koho09@andrew.ac.jp](mailto:koho09@andrew.ac.jp)

※本リリースは、学校法人桃山学院経営企画課広報室が作成しています。内容等に関するご意見やご助言等、お待ちしております。